

■必要・可能・願望■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 450 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

450 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：必要・可能・願望
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週のご報告。

21 日(火)は、久しぶりのまつむら塾対面開催にお越しいただいた SS さん、MN さん。

23 日(木)は、休館日の裏イベントで麻雀教室に来て下さった皆さん。

25 日(土)は、久しぶりの土曜の店番に合わせてご来訪下さったご近所の YY さん、通りすがりの JK さん、マンドリン奏者の TT さん、そして夜日楽庵に遊びに来てくれた SS さん、ありがとうございます。

そもそも笑恵館の活動日を火木土にしたからこそ、週の初めを火曜に定め、このメルマガを発行し始めたことを思い出しました。

活動拠点と言えるような自分の居場所が有ることに、改めて感謝したいと思います。

.

今週も、火木土は笑恵館でみっちり働きながら、右足のリハビリに努めたいと思います。

現状主治医から、右ひざを 120 度まで曲げて良しと言われるところ、約 100 度程度まで曲げられるようになりました。

明日の術語診断を経て、引き続き「ひざ曲げ」を中心に痛みと戦う所存です。

また、金曜日は 12/1 ということで、早くも師走を迎えてしまいます。

ドケチな僕としましては、事故で喪失した 10 月と 11 月のほぼ 2 か月分を、少しでも取り戻したいと思いますので、どうか容赦のないお誘いを心よりお願いいたします。

.....

2. まつむら塾より

先週から、笑恵館での火曜朝クラス・リアル開催を再開しましたが、受講生が2名なので引き続き追加募集中。
また、毎週水曜夜のオンライン講座は、時間を 22-24 時に変更して継続します。

現在開催が決まっているのは下記の通り（1か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
実現学（夜教室）	11/29(水)22-24 時・B13.自分とみんな 12/06(水)22-24 時・B13.自分とみんな 12/13(水)22-24 時・B14.見かけと中身 12/20(水)22-24 時・B15.過去と未来 12/27(水)22-24 時・B21.自分の印象	zoom	3,000 円/回
実現学（火朝教室）	11/28(火)10-12 時・B23.表現の工夫 12/12(火)10-12 時・B24.伝達の確認 12/26(火)10-12 時・B25.感動の作り方	笑恵館	3,000 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：必要・可能・願望

僕は常に、自分がやりたいと思うことをやりたいと願っている。

それは同時に、やりたくないと思うことは、極力やらないことを意味している。

したがって、僕は常にやるべきこととできることの中からやりたいことを模索しながら、やりたくないことをやらないように心掛けている。

その結果、このことつまりやりたいことの模索や選別が、僕にとって避けられない作業となり、それ自体が僕のやりたいことなのかどうかを考えてしまう自分に気付くことになる。

だが僕のやりたいこととは、あくまで実際に何かをやることであり、それは何かと考えることではないと思いたい。

そこで一つの結論は、「やるべきことやできることをやりたいかどうかダラダラ考えず、瞬時に判断すること」こそが、僕のやりたいこと・・・ということだ。

.

ここで早速、第 1 の疑問に突き当たった。

それは「僕のやりたいこと」が、「自分のやりたいこと」と「松村拓也のやりたいこと」のどちらなのかという疑問。

つまり、ここでの「僕」は、「自分」と「松村拓也」のどちらだろう。

これはとてもいい疑問で、僕の願いの核心部分を突いてくる。

明らかに僕は、「松村拓也」という一個人でなく、「自分」というあらゆる人のことを考えていると確信する。

この文を読んでいるあなたにとっても、同様に適用できる解釈や考え方について論じたいからこそ、この文を書き発信する。

この一連の行為全てが、まさに僕・松村拓也のやりたいことなのだ（と、今気づいた）。

.

次の疑問は、やりたいこと的前提条件、つまりやりたいことは何か、あるいはそれがやりたいことかどうかの

判断は、どんな条件のもとで必要なのか。

先述の通り、「やるべきことやできることをやりたいかどうかをダラダラと考えず、瞬時に判断すること」という目的の中には「やるべきことやできることをやりたいかどうか」という前提条件が書いてある。

これはいかなる事象に対しても、やるべき（必要）かどうか、できる（可能）かどうか、やりたい（願望）かどうかの判断基準があり、3つ目の願望基準だけを瞬時に判断すれば良いのかという疑問だ。

この問いに対する答え方は、やり方が1つの場合、複数の場合、未知の場合の3つのケースが考えられる。

1つの場合はそれが条件を満たすかどうかの「判断」で、複数の場合は条件を満たすやり方の「選択」となり、そして未知の場合は条件を満たすやり方の「模索」となるだろう。

いずれの場合にも共通するのは、「必要」や「可能」という基準は誰もが客観的に判断できるが、「願望」だけは当事者の主観によるもので、他人に否定できないものだ。

だからこそ「だらだら考えず、瞬時に考えること」こそがみんなの利益になると、僕は確信する。

・

という訳で、これから僕が言うことは、「誰もが自分のやりたいことをやるためには、どうすれば良いのか」ということだ。

先ほども言った通り、事（こと）には、「やるべき」、「できる」、「やりたい」の3つの基準があるが、多くの人々が「やるべき」や「できる」の中に「やりたい」を見つけられずにいる。

だが、概してその理由は、そこに「やりたい」が無いからでなく、そもそも自分の「やりたい」を知らないから。

つまり、自分のやりたいことが何だか分からなければ、いくら探しても、たとえ目の前に現れても「これだ！」と分かるはずがない。

だが一方で、周囲の人も「その人が何をやりたいか」など分かるはずもなく、同時に「やりたくないかどうか」だって分からない。

なので、僕のお勧めは、やるべきこと、できることなどなんでも良いから「やりたい」と言って進んでやることだ。

・

この提案に対し、あなたは「そんな適当な話は聞きたくない」というかもしれない。

だが僕は、このやり方が「実は正しいやり方だ」ということを知っている。

それは、多くの人から「松村さんのおかげで、やりたいことが分かりました」と言われたから。

「やりたいかどうか」はどうすれば分かるのか。

それは、「やってみなければ絶対に分からない」し、「やってみれば分かる」ことなのだ。

そして、これを続けた先に「願いを叶える」や、「夢を実現する」が存在する。

そんなことを追求するのが、「まつむら塾」だ。

今日はいよいよ「まつむら塾」の宣伝アピールに帰結してしまったが、これは僕のやりたいことだからお許し願いたい。

笑恵館の教室だけでなく、オンライン教室も開催中なので、まずは無料ガイダンスから始めよう！

<https://nanoni.co.jp/20231126-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 11/28 笑恵館作業日

講義○：10-12 時 まつむら塾：実現学 B23.表現の工夫 (笑恵館)

会議○：20-21 時 LR 定例会議_4 火 (zoom)

(水) 11/29 日楽庵作業日

検診×：10-12 時 関東中央病院 (上用賀)

講義○：20-22 時 まつむら塾：実現学 (zoom)

(木) 11/30 笑恵館作業日

交流◎：10-12 時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)

交流◎：19-21 時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

(金) 12/01 日楽庵作業日

(土) 12/02 笑恵館作業日

交流◎：10-17 時 よろず相談会_土 (笑恵館)

(日) 12/03 日楽庵作業日

(月) 12/04 日楽庵休業日

■今後の予定

12/05 講義○：10-12 時 まつむら塾：実現学 B23.表現の工夫 (笑恵館)

12/08 交流○：19-23 時 池尻ロマンス座忘年会 (祖師ヶ谷大蔵ー笑恵館)

12/09 交流◎：10-17 時 よろず相談会_土 (笑恵館)

12/12 講義○：10-12 時 まつむら塾：実現学 B24.伝達の確認 (笑恵館)

12/12 会議○：20-21 時 LR 定例会議_2 火 (zoom)

12/16 会議○：10-12 時 八島花文化財団理事 MTG_3 土 (zoom)

12/16 交流○：18-20 時 住人食事会_3 土 (笑恵館)

12/21 交流◎：13-18 時 なるほどデイ_3 木 (笑恵館)

12/21 交流◎：18-20 時 持ち寄り食事会_3 木 (笑恵館)

12/21 会議○：20-22 時 AR・Q ミーティング_3 木 (zoom)

12/24 交流○：10-14 時 名栗の森 OSC 例会_4 日 (飯能)

12/26 講義○：10-12 時 まつむら塾：実現学 B25.感動の作り方 (笑恵館)

12/26 会議○：20-21 時 LR 定例会議_4 火 (zoom)

12/28 交流◎：10-12 時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)

12/28 会議◎：17-19 時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)

12/28 交流◎：19-21 時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特定非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>